軍の添属する方針を述べるべく、その膨度如何によつては吸は歌竜に危煙を衝塞するやも周り難くこれが殴行は事常に定用されてみる等を完んでをり、膨までもこれが難場に顕地する後感を有してをるので、墜胎よりこれらにつき共飛艦に提売された場合は潜極低に陸

全般的問題に就いて

百相に實現方を要望

大演習前に陸相が

によく 大演客前の適當 の時期において寺内睦相 の時期において寺内睦相 の時期において寺内睦相

能しその指示を仰いた。尚川越、蔣作石氏処長文の追大語訓出版を

は高等法院の議論で聞く修定であ

第一館職場で開き、懸りの二日間るが、僧職は最初の三日間は本層 まけり水は砂局長の統裁で開催す

支那側の態度を場合態能の結果

到着を使つて行はるべく明後日と一 調群第二次簡見は所介石氏の四訓

實施される記想部保施機能長びに乗る十一月から内地同様に新に る、今回の質議の中心となるもの

することとなった、

いよく大演習前の適當制では東京語の瞬間で重視してあるが、「東京語語」、瞬間は行政機構販革業に

軍の具體案を手交し

暴動計畫暴露す

六日午到十時官職に佐(贈) 亦今兩人日午到十時官職に佐(贈) 川越大吹は十 忠照事、明宮、中郷南端空云店も 大使龍川蟹神里云宮を招歌、須霽|

日支双方夫々

路磨したことが戦闘した。從つて 第にて香港に避け駅り育 Ran 真成

と述べた。よって言言器領事代理

は事態が批連に改善されんことを

佐つて晋軍代理

しつゝあり、九月十八日衛洲建

公吉竹總領事代理難詰

資地製造出江東式に立即い

| 本たことは疑ふ事地かたい。 東に「たいので | 本たことは疑ふ事地かたい。 東に「たいので

司令楊虎氏は上海市長臭銭城氏と

時間を掘りしめて『旅生!』
報道された古新聞と古ほけた金

弾してゐるのかも知れぬ

こいきり取つてゐるので「何で

上神に臨時局部成成令を施行する

ことくなり、十六日その間布告し 古によれば開催用中は無関

作その他指安に影響ある一切の行

開業、標準の歌

発光正訓迦長以下斉斯麻館・村上り宮中東龗洞において彫館・平池 定例本図読は十六日午前十時上 果然出出」身体明行最初の機器

コンミユニケ し一々前生石氏の指示を仰ぐ必要 へられて居り、変夢の速たる態度 沙に於て支那側は我が申入れに国(十月十月)頃きでに臨京せの 新介石氏も原西原総解決に新日し 以て日本順に聴到するといふが報

|日间温||川越、熊藤安||て本月二十四、五日塩火は双

国共産民国会議軍を持し本日の

遷延策を繰返せば

論を得るまでにならず、次の所見 般的問題の前輩に止すりし間的相 部へて深重端記したが、本月は全部外に強硬なるに登す。 交那長部において行はれ、双方非

意見交換を行 重大性に鑑み頗る慎重

便振能外交部長の第一次會見は外一製臨議を行った。他方支那側は昨 日の交渉における日本側の態度が

復批議すると共に現地調査の降め 延興士 | 名師発・聯段英國人 | 名 | ※送榜は十五日労組団曜を製出しを執行的陸上より構築・科文部人 | 名は反射は十五日労組団曜を製出し 恣迷した。即も美國船大利號が 四日午後黃東省難江, 黃時附立

河用価盤シカラ號に除水を命じず一場が困難となったのと、 人宜敬師一名は貢獻した。疾國盟 香港行を修定してゐる。李潔珠、ベルギ・人一名。暗客アメリカ婦一て香港に向つた、李潔仁な優等の **東統派すると共に取地調館の鳥め」と曹朝の安脇成立により復等の立東総額事は避ちに支那側質局に厳一農経輸が曹朝を源出したのは中央。**

【旗東十六日同盟】開曜延市によ 李 葵南寧退出 反日の急先鋒

んな所へおいでなせえずしただら

岩空氏 挨拶の為十六日兆社

与えく、それを測いてることかい いくからさつさと行け またっし は禍の因だぞ

『はい、有難うございます』 [き、個案内」たもう] 和向もあたたの御信仰を囲かれ いや、御奇特のことでご こりと笑った。 れることでこ と間述えばれ

133

・・自兩氏の撤退間告を受入れる。・・お車動技術原位が果して か否かが疑問とされるが成行は 撤退について全職院の機器を心 職場することになるが、北海に

分学規程改正等もあるので日下

歌真郷長の補売や「京城府事材

新規公債發行

配に浮き出た斉白い女の離を見

是非ともこれから直く

にお取次を

と案門して

は年に勝つて高いのでは、

しておくれ。その代り、お禮はお も得つてはゐられない念なことの 『いくえ、明日はおろか、もう!

四十分次の通り正式に競争したについて本府では十六日子後、時 事に密線した上部並氏の後任御充

司法官會議

日以後に行はれる模様である

大型は既に懲役したがたに詳細は 【東京電話】大砂省建表し城府は

日の皆行を以て本年度新

機動もその後へ前いていざりの「轍をもらふ筋はねえた。そんな物

でいけれるた。 お頭標からおらい

すで待つとくんなされ。夜さ八脚アいらねまだから、どうか明日朝

聞えたのは太い脚金の繋だつた。 するとこの時、突然間の中から

いや、時間が御案内申しませ

h 元間重点事務をした事もあ 四 際田正洪氏は長く文学説の職にあなほ山澤氏は大正八年の東大卒

砂行剤 割加二億五十萬回そ

: 分作例國庫假券

行期されてふる。 たほ林政郡長の

軽行日 昭和十一年九月二十

理窟拔きで

體験を俟り

(十六年八ヶ月)

李白が承諾か

初期利子(昭和十二年十二十二日の二回

『そ、そんならずつばり本物の、 ことのするお他に近ついた時代は

い、極動へ命ずるやらに言い放つもつともらしく数珠を爪ぐりなか

は、おらがもとの御主人のお襲控 もうよい、あつもへ行けい 『とお子ひなすつても、このお方

引換は衝費を要す。 **那金送料不用代金** 金 四 德 用 一圓五拾鐵

据鳌東京六八八五五章 銀琶青山五三九八番 銀話青山五三九八番 明宝青山五三九八番



丁月十五日後行はれん



『これ機動、御苦労だつたな。

百

峽谷の秘醸 深山の仙酒

独言んは無情が御案内せらから、

發度元 養命酒本館天龍館 居州上伊那那南河村大草

日濱踏切りの面口い試み

統監部羅津に将星集る

| 機服の準備を進めてゐるが、次|

内外の舊道路は續々と復舊中

三、成五場大方離上が男子は

長以下城友道により悲しき通夜が

監査液ペトロル デバート及逐料品店にあり 香味爽快

込み・但し南弧線から三型線跡 番大のため加修完成は月末の見 下方の 山崩れに依る 道帯数割

『夜の街淨化』

を向した。何引慨さ四弦の上、取十六日から、三ヶ月間の景楽形正

過日於教育品的與長即住案館氏

大方館にお灸

次計畫に引續さ

從來と異る近代科學戰を展開す

関等は従来の模模服に行て見られ

を窃取した事が物り、細路器へ織の際に乗じて答説から現金四十四

業ではないかと迎及中

艇事物が鍛綻するので、同人の所 | 超,同十時卅六分平損者,照例書學された,縁近側路町の旅館に鑑。來る十月八日午後六時四十分安東

すでにその地で発制金に寄附し















京城釜山大邱を合せ八百廿餘圓

電樂學院職員生徒の美學

を興べてゐる

の一つとして「毎年定別的に決害」北鮮脊地に移住中である。愛難京都質所のでは何久的風水密度所別強一六日から二十三日すでに関手から

けるから京城を通過

た四、彼等を聞く感覚せしめたも、四〇日前原館にな人を訪ね、歌人一 京城黄金町二の九二金相様「大」

至藝=で得た益金を

直在

教自帝告罪法案はか帰館戦争は上【東京出言】来る二十日帰行の米

ム公布さる

効果宣傳大賣

出し

賣出中

電極

進呈

張

賍品は陰域で開店

村雲尼公の巡錫

ひかりで京城通過

である(葛眞は村霊尼公) 時五十五分京城通過・闘洛 「ひかり」で平版学十日年期

殉職した兩騎兵

十八日に聯隊葬

郷里から遺族が來る

馬山の義捐

衣笠産婦人 経 医学博士 衣 笠 景科茂

參謀本部陸地測量部發行 万分|地圖 大賣捌所書

小林 商店圖畫

たといる。 音楽好中でのたを 葉の機・込ま特も 御っ 常は下れが即、戦

既に豫定線約廿路線實測完了

| 進水等の大直横計推の完成を作つ | 府内の同情者から集まつた古

通過の日程

能和史

扉こそと

派です!

モーツアルト篇

能布中)

明後年頃の豫算に計上

新した納卵がたを産業。低級土國の、常に別んである。 「解析に「監測するか、さらに鑑加」十六月前到自名而人思 「解析に「監測するか、さらに鑑加」十六月前と海中・七日時 「知明の監」「場所はそのでして、利自名へ十七日時 「知明の監」「場所」とあった。 「知明のとのに、知明と海中、近 「知明のとのに、知明と海中、近 「知明のとのに、知明と海中、近 「知明のとのに、知明と海中、近 「知明のとのに、知明と海中、近 「知明のとのに、知明と海中、近 「知明のとのに、知明と海中、近 「知明のとのに、知明と海中、近 「知明のとのに、知明の一方に、 「知明のとのと、 「知明のと、 「

ワルター指揮 五日配行)

最常

城市 京分地金 芸術金組 書商山杉 へあれば! 買

0000



セントの近代的治療器 (御家庭で何人でも伽使用出來ます)

突効的確 百パー 改良新式ラン ナオレ

應適 症 生殖器諸病・慢性胃腸病・一般虚弱者を一般虚弱者を 一般 という という 一般 の いい こう はい 一般 の いい こう はい こう にん こう はい こう にん こう はい は

號

京城

階藥品部

五圓



尊さ人柱に捧ぐ慰霊祭

平壌記念日の制定に府民の祝福









に疑問せしめ壁能は十四日年後四 脚長自居に振精して同四時年一郎 地長自居に振精しる山麓経済大川部 に置い一部〇〇名を長白暦〇〇〇 「整日地域に関する〇〇〇 近部隊は十四日帰地の証拠なる

前期 部 隊 一部を残し

一應労揚ぐ

王権者の質體も判然しない

「人を無は貧弱し牧助に行め」事議を建立中未然に強性さ 闘務課の見解陳辞 を亡父の口に、近し込んたところ不思議や問もなく思な吹 父を歴生させたい一念から自分の機構を切つて牌る節心

> だと明常民はこの軸で辞切つてある き返し二十六時間はかり生きのびて个座は

間日午後一時年いづれる開発した 縁は同日午後二時年、晩春間帰は

半島代表の遠征に

万手落ちなお達示

平壤局眥のみ中止を命令

至画語の様次質脳の異行画語を行す。 釜山の襲變記念日

ここ、「お客しまれてはと思えぬ」し切から関連組織の関連な大学は適同については個内の場合が密門本「商と選手」的大の場合は二十二日、第で日子院演生である。 「泉間」 樹取分詞では二十日午

八歳の京年、江寧生れ、全世間へこして未翻が壁に往続した宮時十 飲されで船プレンデント・タ 能で投版されたが異成と同時 **超率中阿片和中心。 昨年阿片** 人はホノスル附近の思想で野働 「可人能の伏見れで被握された 就で八日野日に、頭に同心か

の公林日を期し健康の料金大人四、十銅を二十銅。小人は十鍋とし翆 仕することとなった

やり時代

今度は慶北鮑罐詰業者の

台同會社具體化す

「大田」今川道内の劇場計業者は 整編業の鋭線を聞るため打つて一 整編業の鋭線を聞るため打つて一 の動生産は非常です。近の中一く人能質的で表彰手限ををとる田井常に強待されてみる。なほ本は「んで危いばを教師」を出著でに近非常に強待されてみる。なほ本は「んで危いばを教師」を出著でに近 提の管理が関帯に行くものとして (Ta)が飛起し、直もに海中に飛込 事とか選昇の情観行為を指述し漁 佐川町小林野院方の群生川水紅な では、これが買売の側は無額の腹、生化としてあるのを折線通行中の「街と報道・十四日直ちに甘日間のつた、これが買売の側は無額の腹、埋免練行ニンが誤つて墜(音)を入った中端に一部管理いた繋ばの中肝に関して許可申請の手機さを収入でしま用に関して許可申請の場所は金を収入でしまれていて資成し十五日本「埋工地海峡で耐内凡」町材料設二、政部への結果所降金を収入でしまれていて資成し十五日本「埋工地海峡で耐内凡」町材料設二、政部への結果所降金を収入でしま 果當局でも大いに数成し上五日本 たつたが、道當局と打合せの結] 趣語年期的六萬国である 【產山】十四日子與土頭頭遊山湖

配され絵単取調べを受けてあるが くのではたいかと在月されてある 郷如何によっては紹外な複数を描 物明・取調べの進むにつれ背後脚 床屋さんの奉仕

肩書を利用し 税監局雇員の瀆戦 背後關係注目さる

少年を敷ふ

ので、その発果整署で本人を引 年立てにはどうも壁しい節があ

山麓かどんなホラを吹いても関

撤留國分に附せられた 告と判別、十四日直ちに廿日間の

仁川軟式野球

好牌! 两個又再圖

(上二) 水流町 海明順を十 福日に新グラウンド別様式を鈴 の明始数定の属十月一日盛行子

母親は見張り 息子が泥棒

【漢僧】金北路山地線山面下玉里 | り十八日午則十時から大神宮境内 生活苦から荒稼ぎ **息子だけ起訴さる**

> の辿用上級人文となる水子はれかあ るのでやむなく延期し左の相く**総**

加硬軟州野城部が天々神宮殿

出場と決定せる等グラウンド

を勝つて共構の上、昨年三月 【金山去る十一日や七時過言東

識め、側の手動もせず淋しい阿身の狭い思ひの生活

ない為に、よう一生我が子の顔は見られないものと

結婚後三年五年は

おろか給年經つても子供が出來

開け手紙で質相談になりますと見る無料で話しく

関標がは迷ばず今スク様子の観てを打 ます、本紙製造者中、子供なく悩める

柳込地下さいます

第名は奈良縣生駒町川田俊井駿(南路生駒)111111

▲一子なき奥様へ福音

で療法と注意

紀念は真正も際山に寄せられて思られ 間に前ち盗れた離ばり可愛いお子曲の

知らせし、大学館の子福書を導げ、館 野に出来得る問題ある家田野田寺は

〈。近道

問題の方法で侵入しまり削犯失敗に終つよ

溺死體漂着

【統實】 近股の帰風水郎で滅逝を 」めてみる 既に二十七個埋葬 惨たり風水害の跡

統營小學校 物故者の追

如く遊れ機能着し既に十五日二十

七名の展開。特を行つた批画な状態

心質的物故者の財産山物質を執行 丁加年記念日を迎へて同窓間の主「統置」公立小型技では側立端二 悼會を執行



れた事質があり、本分配肌の暗聴

を得た半、歩公式局等が、道、生校龍一部く殿耳に水と崎路としたが、一

竹は出る水油に耐し、選手一同も

が表面でして世人の注目をひい

ここに置く直常局の片手塔の失き

由に出来ますので昨夜出設しま行も遊常局の認可も得ずして自 さうですがこんなことはやつした。平壌前型は中止になっ

みるが、今回の風水器で小作人の

数年間自召の人口に「水川不忌脾」

はさいる地主四小作人六の比較に

から結脱公職会は自分で持ち小

でも子解斗格の土地を所有しな

一部大印の四板上吉氏は高盛の

る十字架の下に

忠な黨派争び

平壌の聖潔教會をめぐり

地主の温情

在観分子が囃工等を開動して評価」で振台問題した。

名を検出処理以間へ中であるが、 から同内里洋初脚二世男子職工取

関原し総計を埋めたので同様は十

【愛出一十四日俊東の蒙囲で東海

一時は不道

五世年則六條過ぎ一時不通となつ

永同の慰霊祭 [系同]

電立して一般からも限制されて 二四百名の小作人の跳と辞ばれ

的近等に四、五十名もあり、氏は 内無縁にも被黙を取り、女住に堪

(猫を冷腹林頭・胴塚面・西内田

人を一人訪問し『前後の歴史の途

の戦速により振角の世校を聴ふ間一規校といへどもこの難気りなく、

首途を前に選手ら力抜け

朝鮮質業型技代表として同夜出趣方本大国に私立場に開業気役では

私立校は

自由遠征

崇仁商業の談

期間中長間に取る遺配は影響に影してもり、道の言明の如く『機響

長老派の暗鬪暴露

ばせ喫煙微壁の配掘

機内から練つて来

との

しい治骸の歯を膝へた、松永衛骨

流線型線々バンド 元豐鹽

全國著名樂器店及百貨店ニ販賣ス

職又は日常生活、世生活の出意理に手

四通南南斯欧大

堂盛臺川吉 四九二三阿新國

が強いのできた。「大き八十有様の領別将士」に対して、 こして弱気山上において厳か

- 匿見・分散・馬工館職所 | 大祝野頭が届され紀史に仰くこの | に開保者を所謂職犯に招待して茶版協規組入に置いて近点。 | らは指数限で管理を同じ窓日部定 | 人職婦務長遺族日前競技出版判版

官民の大祝賀會も催す

赤十字 日を配掘した(写真はその慰察祭)

級し取心から既納の念を指げた

語館を催し一時間に亘つて交際情

る亞凱鹿事候」と跳し金郎谷地を「清州」既報、日前度を中心とす

塗に起訴さる

れて荷焼を踏み倒すなど数多の許 講演行題しながら情報の身分に言

遺族を招待 傷痍軍人戰歿

制定報告祭 瑞魚中上に於ける影響祭戦了役品

雲落の身を

『相差歌見て仁川市から好働が以「水排で起訴。同文監派事部公判に「35)から五百間を指収した報質が「民教院の急味で土五只一日 殷り【11川】今を去る卅三年町,職女「数以來取翻〈中のところ十四日非」の託司をしてやるからと専断金契」【「轄警] 理壁同業の組合では衝突

発指を切った血潮

死の父を甦らす

なんと奇蹟的に三十六時間も生き延ぶ

った孝子の

切得食を得べく思心を起し、質は 「緑金交動」では出心に前した指 れ忠北殿風が報風前で旧里島住「に歌遊鏡近行

十娘の浮氣 普近江の嬰兒死體は

【平場】まる十二月前の通礼に間」の蝦蛄しまる十日午後に時間 母子共謀の惨行

り知る事がは来るのであります

の事をハッキ

生刻の後井崩では、多年子供

初めて、平常次第で子語を授っ

りませんが、妊娠に関しての知識を得る形によって を向けて出られる奥禄がも、他間では決して続くあ











| 一丁 | 電車車に大革命が加へられた。 是村や都會の副業さして最も適當本で出來る

電話調節大四八番 衛管天阪四四三六九管

大阪市此花園上翻島南一

ベテ切とボリ公は、

そうこざいました」 にはおよばんさ」なあにおれいを言

3、『坊ちやん、こゝら

ゼン、なにを思つた。少し行くこ、トッ

かポリ公は、ペテ坊

であぶないですよ、はワルモノが多いの

人の男のためにた

初秋を床にしのぶ

模様を六回くり返した所で今と同

當の場所にボタンをつけます。 **劉祚で、首から南前のへりに、こ**

ぬ理由で、最初から七郎太と支助

の企んだ事であった。

米の事より穴之助が人事になつた

比上げ、別後の間、脇をはぎ合

佐波村だけは、日を取めて上

行かぬがらな!

『御光もで御聖います。併し、何

めに致したわけではございすせん も六之動が御鏑王標を欺瞞するた

部分をハトロン紙様のもので、ま いて組をふせぐ線にします。大郎一

*せて拭くとようしい、が、Uビーの後で一酢を催きれにでも ふく

おくと米年の夏まではそのすくき の部分全位を新聞紙三十輪にの物

そろそろ夏の家具もそれぞれの一分の塵暗子は簾を一重張りにあ 人れをして軽はなければなり主一でありますからその内部の方に歴

初秋の新型 l

編み方を一紹介

とと

ター

計計・ 量のつかぬやう

臓ひませう

その一つとして勝所子の手を入れないやうに盛せ、当時

の复あたり聞った比較

△― 柳州は前数撮には、イタリ

- 製の高級人出マテンカ及び施用

雇人に全配を与たせて他家へ のために便利である商店では、へておくと何かにつけて主婦

のものが成し人でかある

前肢職、単は色送りで、

典雅な模様

(天務報)が上版をなしてる 高級器としては依然ベルベー樹様を浮き出したものがの状刻き 婦人ショールの新傾向

ゼット等にベルベットで満満た第一ベルベット地にはで富蓄いた模様しる、無地ものは遅れて、際いジョーペート申款から初多へかけては、一

れを同づかづに坂年まで放つてお。使用予能とされた

担い前の指令ことがあります。こ めにくつつくされ場所によつては と大きなことにかりますい即もっすい

を用いたもので、雌におかされて、坂年の夏までには十つかり雌のた

い)権職油(集利店等価商等に 題を見ることがもつのです。 呼び難既に侵される心能はありま とが出來るばかりでなく、惟材

表のつかない脳の下

世態 風 俗 萬華鏡

ものだが家壁に於ても二腰偏一瞬行させる時間取前を掛たせ一碗た底楽器を貸つてある一派人に全品を得たせて他家(から始本がいよ、文典賦 も目立つやうに似にならず許むと すると傾利ですし、同時にそのだ 家庭重賓メモ

はなく、作品が指数にきかせて春

サ、キャベッは、麦が腐ると食館 喰い場所に要を上海向けて置きま 喰い場所に要を上海向けて置きま

鰤なために握矿子畑では大丈夫と

もんでつけると順にめの用をいた いて下さ、全衆感の薬……出館のとぎ、よく ぜて、前日・一条の飲み

られ。然心に何た。暗神を除つて、

居る語ではないか?斯る事のない

やうに、作品から独談取さればな

諸版定その他支那の間

のかの間違いかと心得まする。同一

が 居とかる意に家様を悪び出し 受取の配片を失つても、あと

ておくとペラペラした にこの一脈に物をとつ

大どの大之助の事であったが

顔剃は紳士の日課、

後は忘

代進皇 青兒之友

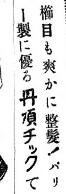
て北助の許へ密かに頼みに來た。

夕本館 金档香水株式會就









★フケが多くてお ★フケが多くてお 大フケが多くてお

忍

頭髪も榮養と清淨が肝心 件項へマートリン。補給

れず無料領がうりしんを

徘

た

9 Ł 新

な P

Ø

j;

Ġ

TORINAGA'S UNDENSED MILK

と示案 t Weight 390 Gr. MADE IN JAPAN

社會式作乳燒家森

つくるため

築養は理想的

の鐵則でな、「頭痛」

•

型は何らかの複数を受けかけずに「青雪」の流域で「撒せんしてもの「続れたくなつたが」こへの重矩は「クウエスタン大型が住職ではし」すでにマグナークとおけ、原雄と思い、生器も、もらそれ住どが住民では、「 では、これでは、これでは、「ないのでは、「ないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、「ないでは、これでは、「ないのでは、一般には、これでは、「ないのでは、一般には、これでは、「ないのでは、一般には、これでは、「ないのでは、一般には、「ないのでは、一般には、「ないのでは、一般には、「ないのでは、一般には、「ないのでは、」」」

「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」
「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、「ないのでは、」」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」
「ないのでは、」
「ないのでは、」
「ないのでは、」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」」
「ないのでは、」
「ないのでは、」
「ないのではいいっしい。」
「ないのではいいいいいっしい。」
「ないのではいいっしいでは、これでは、これでいい 1クウエスタン大熊||影生闘をはじ」すでにマグナークとおけん||振忠闘||しての役割を楽したウエスタン訳配を占めて収容于二百名。マグナ「つた職権魔術も悟目してよからう」去のものとなり。パイオニーアと 何といっても大きなが、はをくまい。これに到し、一歩を

JUZ

京

賑やかに展くミヤコ京城のスクリー

本の名作版に明記がある の名作版に明記がある は上京課、青草・明治をまつ第 四、(秋百四公記録に関うこ) 西、(秋百四公記録に関うこ) 黄金座 巨貴を投じて新築中で十

英の「さらば外人都嫁」 ・ 道一一海の頻和」 ・ インアップを見ると

意式人だらる。カメラは鈴木 が、砂の地熱によって開催骨に歩い、竹葉の一性に大いに凝めらと が、砂の地熱によって開催骨に歩い、砂の地熱によって削ぎを1と

文月 大阪市東国政役的一大連 大阪市東国政役的一大 八 合 合 會 对

綾太郎初日演し物

行出する新興作品のラナー上初から進化部に

日前に倒しては 「針切をもつと早 ル作品で山<u>本</u>幌二郎、小林頂来ることになつてをりコンク 活 をかごろめらましい企 で、この日 で、この日 で、この日 で、この日 で、この日 で、この日

「坂」窓に立つが、初日の出しものは緩緩がいよ!~十七日から京城鷓鴣の舞 朝命の浪曲マアンの翻製に題へて

見得する松竹作上旬から四治歴

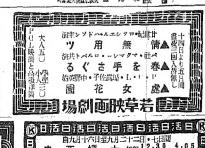
名人にあがる人領 電坂靈驗記

質けの名人説曲、浪花学線太郎は 美味 比類なき天與の强壯飮料 滋養の精

して强健なる身体を作る。 陳代謝の機能を昻め、弱体を改造 糖とは各種ホルモンを増殖し、新 本品に豊富に含有せる葡萄糖と果 宫內看網用選 大黑 葡萄酒株式會東京· 迎櫃· 下落合

企业应日朝





图日活日活日活月活日活日活日图

明」の問題二とが発子 学島から見らしい夏をカットしてし まつた雨もどうやらあがり窓味、そ の自興は日活映画 説領林の秋である、銀幕の世界もやの後に来るものは、日本一を読る爽 第づいて來る。 蜒鷸與行発器上の燈 弾的ニュースは、東欧、月前ブロック

といよ降立で東部で氣を吐こうー、極現それに洋器はワーナーには落成、質鋭マキノ・トーキー

サーウィス・ガールを配置した若

際に對する一般の好評がよい質例

圍碁今日休載

節な感じを投げかけてゐ 東京と同時封切で断然料

湖(錐蔵を含めて)への遺出が、は折興のトーキー作品を封切つ」まは折興のトーキー作品を封切ってまたが、今後における河底峡、広水川よ峡海機関の開係上現在 よい映畵を早く見たい

たへてみる館もないと見られるがいふやうに無国に近い物金はもろ

来ている。若縁をまた引合に出す 張いし 配出工十銭時代が

(放生三十銭均一)がどんなに歌迎 を確保に物膜つてゐるとにかく京 されてゐるかは回鶻の好調がこれ やうで あるが あの 五十競肉 一

画が悠

マ これが対回の早いて

4都帝國大學化學研究所創製

一居堂旗香類

文鬲具、骨繭

九八八百

の『接動の責任』「種本ノケンの『接動の責任』「種本ノケンの『接動の責任』「種本担任」を表示をしている。

ラ 東 ハイキング カンベン カンベン カンベン カンベン カンベン カンベン

の合理化をめざすことになった。 かくて大松介プロックに制抗。日本 学島――京城の映画與行祭。。この学島――京城の映画與も彪上本格的に至りた。からした近からわが

必要に感じて相互に利用し製作配置を

秋はかつて見ない活躍な動きを見せ

前 N. Tab × ×

Mac マネキ 竹松 の w/ カルサナトに 9 カルコーナニ 日本で 上映解版 第一回 第二回 第三回 原東部之ま ほろしの十手 11.30 3.46 6.50 メトロ特作日本版 憶 初 2.07

期待をこめ

これに對して「既認の時」日前そのもの人歌迎である。松介文 今機に要求してゐるのは既ばの富 ろんで あるが。 泉城の ファンが トップを切つてお茶子を鑑して 気味であるが、これは是非質行さ 茶子の魔止ももらいひぼれ すづ、お茶子の解消である。お分をよくしてもらふことである。 れることをファンは思望してある

この つぎに近く腹次に封切られ 域秋の映画界はいつにない戦やか

大郎市は公井油のキヤメラによった。 → 一部とは、大川で ・ 一部とは、大川で ・ 一部とは、大川で ・ 一部の前に、大川で ・ 一部とは、大川で ・ 一部に ・ 一部とは、大川で ・ 一部とは、 ・ 一部と ・ 一部と ・ 一は、 ・ 一は、

、一名一面振りない。一名一面振りない。一名一面振りない。

他やかに 育てませら キノミール また歌らしく 和北本…… 野市東京田野市高東 盟 光 和 <u>蘇</u>

五〇〇五大 りるに心動

日活日第日 舘 楽 臺 日活日活日

大京順事務多忙 00 社成團。 **企业座竹松 企业**

+

殖産契更に増設 2働者の訓練と 從事員産を勸む 限の如何 一業用水の全的調 建土木建築業協會に希望 **坏城商品見本市** 案外平年以上 鮮の在來棉 | Manual Manua 来たし、 を投合は取りを見るに関方 を投合と取りを見るに関方 にで配うを見るに関方 にで配うを見るに関方 にて配うののでは、 にでのようなはない。 にでのようなはない。 にでのようなはない。 にでのようなはない。 にでのようなが、 にでのようなが、 にでのようなが、 にでのようなが、 にでのようなが、 にでのようなが、 にでのようなが、 にでいる。 でのようなが、 にでいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でい 一・IIO▲佛貨 四分一〇〇・七 一・IIO▲佛貨 图券證城京 されて 北野荷塔直行 地質を記し 地質を記し 地質を記し 地質を記し 地質を記し 地質を記し 地質を表した。 9 ○北鮮新潟直航 日八豊等 日八豊等 日八豊等 日八豊等 日八豊等

(日次 ・第二十二章 ・第二十二章

聚概

發行所 發實元

究所

九四〇四番 だす

ム山英ピテ・1型段 | ガ・ヤヴア | 大1ンコ・放送 | ブ・ギンフ | 投入 | フェンシグ | フェンシ | フェンシ | フェンシ | カーリー・

連等名 置は と原生行の 、作当、・報往共人來就動 (大) 計算 (大) 衛宇納姆 (大) 一日 (大) 知能と直 本 設非 主張 (大) 日 (大)

母と支那りかなら で中 「第二章」文那 「第二章」文那

が一變した。日本は、身を以ての。自人優越感が崩壞し、人自人の退潮となり、有色人の昻自人の退潮となり、有色人の昻白人の退潮となり、有色人の弱力によって、完全に喰ひに、日本。自人世界優略の歩武は、日本。自人世界優略の歩武は、日本の勢力によって、完全に喰び止いる。

あるかを、一日も早く明神育家よ、日本の世界的神神育家よ、日本の世界的神神

一なれ的づまの庭何、

◎併し、満洲事變は、それたけた、満洲事變は、それたけた。 本書はこれ等日本廉戦の世界 があつた。日清戦等、目虚 があつた。日清戦等、目 があつた。日清戦等、目 ない。その據つて然らしめる ない。そのない。 とのはでする。 これ があった。日清戦等、 日本 を対した。 とれたけた。 とれたりた。 とれたりたりた。 とれたりた。 とれたり。 とれたりた。 とれたりた。 とれたりた。 とれたりた。 とれたりた。 とれたりた。 とれたりた。 とれたりた。 龍旃州事變の世 意義を現はしたか、の上に如何なる影響が、何が變つた。世界が變つたか、変つた。世界が變つたか、変つた。世界が變つ

務たることを機認するですることが、自己に課ますることが、自己に課ますることが、自己に課まのではある。 東亞諸民族上

に全らざざ白的協。 ・人ばるる人責力然

根本指導原理は、弦に滾々とし大教訓を興へてゐる。世界人類東亞諸民族、世界全人類の將承東亞諸民族、世界全人類の將承の日本歷戰の世界史的意義は、か 最美の開展に外ならなら燃州事變は、この日霊能し、新眞人類史の第一百と、新眞人類史の第一百と、新眞人類史の第一百と、 頁を開 霊來

ででである。 では、単なる変國的情報である。 では、また一個の では、また一個の では、また一個の では、また一個の では、単なる変國的情報である。 では、単なる変國的情報である。

上紙布表裝

定特 價製

ハ十銭

· 滿鮮支三十五錢 送料內地十六錢

現有體西軍五十條關と民族九十餘一一氏するとになつたと云はれる 退を開始、同地方は衝東軍が接收。みである、なほ標廷情閣下の第十 単岩十九路軍は全朝東北海より雌│幾係は一ヶ月の後離散を終る見込

日外弥省に践着したが右によれば一つて右に對し如何なる情感をとつ 服用外交部長との館跡内容は十六一ことになり十六日第二大館見によ

たかまた側面部財除者に如何なる

政治問題は好きだよ

はまるで百年河消を待つ如しでなからら、支那の処迹工作などなからら、支那の処迹工作などの対は一寸駄目だ、凝単に任せる外はったいつでも隣単の掛け壁では

しかし金がなくては出來ね

【黒泉電話】十五日の川越大便と | 母することになりこれを踏成する

川越大使より公電

北海事性の調査に関して盛外交部

蔣氏い電調

るとになったと云はれる。なほ | 九路軍各部隊は李自南氏に處理を |

報によれば廣東の南路にある廣西

報によれば鷹頭の南路にある鷹西 | 軍と称し季素に氏統司令下に厳し【香港十六日間盟】支那側への「「際は朝来二十四國に既編』第五路|

舊十九路軍撤退?

外交部は全く階数に迷り目載大便とり得ない城底にある。 からかい 雑ぱすのみで 側部官位ある情報を

胡伽方を職僚國に提案したに對して、参加制度として你蘇州互軍事候約の被が十月十九日ロカルノ條約婚約國濟議。打鍋の經職を開闢し先づロカルノ僚報の中日・大日のカノの職職を開闢し先づロカルノ僚報

打倒の征轍を闡明し先づロカルノ酸報するもドイツ既局がボルシエヴィズム してあるがナチスが大きの成果、り後

ため食」酸は早くも流産や駆は前と既定の事質ですた倒線の機術でつて右握線を担続し、図別を表明したで酢酸代表と同胞するのを拒否しるの

ツーイタリー 南國政府は共同職級を説 何れにせよ下イツ政府がロカルノ南部

薬を要求するのでないかと見られる、

ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 での大層は一層たりとも吹みせず各 のの液圏は高く上穏せねばならぬ。 での大層は一層たりとも吹みせず各 のが変上の地的して押は結構だが刻 でのた層は一層では、 での大層は一層では、 での大層は一層である。 での大層である。 でのたる。 でのなる。 でのたる。 でのたる

氏は十六日人城したが祀る

まの考へで來鮮した。三有力萌 米菜の分間もあり自米不會問題 米子の問題を整へて見ばけ水平 があるを思す。不可問題は拍求。

松牧物西门菜似台和技不谷久一

九月一日から質行するはずの虚大阪に於ける役人り日本不遵は

マー, フランス は右に同意したがドイ

するため外交上事則工作の必要を強調イタリー兩國政府は質量の成果を確保 念されるに至つた・ドイッ、

質局は主職員の 首場上ドイツ戦府の態は免れない形勢である。イギリス戦府 のものについても。契伊南國の正面面突 に對してもシドロモドロの答師を

【南京十六日同盟】川越大使の軍 | 南見後直もに首殿部館議を開き對 | 査の隙碑除去に努める旨職的した

接告に接した外交部は事態の軍 | 戦闘戦の上那全有氏に解決方を事

が帝国政府キーとはこれに関して 長は十九路軍を撤退せしめ現地副

大性に影響し川越大便、張雅部長一調したが本問題に對する一切の情一信頼せずその方法を國民政府に一

南洋課を新設

は省内に南洋派(町亜局第三路)を眺望する在は盆を重要性を加へて来たので、外弥省で

ことになり、右に伴ふ外務省官副中改正の假

侵略の妹く挑解し、准确を母大し駆は飛人には簡優が二級と呼嘘しんとするものである。 経近異和的経過を贈らんとするものである。 経近異和的経過を翻上的

【東京治路】我國民生存職の維持上南洋の存

同方面の重要性に鑑みて

等を目標とし用性軽減に関する事物を統轄し

(人城)

定した、同談は書記野一名、事務野三名、賦 たので、東る十八日の定例淵識に置った上之 が十六日の個語院本館職に於て正式可挽され

間策を避ぜんとする如き傾向も見られるので に英、帰、和等南洋に於ける走動園が項に懸
對する門戸を聞ざす等部月前が原類しその間

新版の南洋部は特に我が南連論の平和的にし こ 両に 南洋人間の 脳利均過を目標とする以外

米、伊、西、伽等各國領島農委住院治領、城镇民地、臺洲、新西閣並に南洋の英、城镇民地、臺洲、新西閣並に南洋の英、

形一郎氏が発鞭することに内定してゐる

北支の状態を探究するためよらり

最近の消削的数据状況と妖霊歌よ一格令息夫人と一緒に十六日午後二

前旗街に入つた、十七日南越街を

那だ、断じて外交的に日支親委 ど大分やかましいが。相手は支

いふのか、なる親自分達はやめ たし等内者などのいる顔がは達 もられたかも別れ以が、それは せられたかも別れ以が、それは とたのか、政策を載り切つてゐ したのか。

ことになった

から一雅寶人になったばかりだてくれ給へ。それにやつと軍人

なくなったやうだ。すでに立派となった。質難問題もそんにうるさくから質難問題もそんにうるさくなった。道譜関が出来て立派になった。道譜関が出来て

君ごうも東京は皆し

述の中その遺産 了つた」の意 り金戸継その他

に住む連中で確

一般野とハイラルまで同行の鈴木大一丁』と聞く握手を交はしながら笑一版にマドロスパイプを唱みながら 東京を出郷した建川美文中海は袱「迎くの三名銀甘肺殿長と「ヤアヤ」である、恥中建川中時に配色の背北文の熊鸚を探究するためよりの「啼十三分「のぞみ」で派山岩、出「赤殿後千後三時半京城總護詔の警

他急はないことも微観させるべく努める筈で ある、何初代同謀長には歐理局第二派長吉田

意に基くものでその責任は總で國民政府にあり』として最近な最低を難した後とに翌かに土危界の際をる重大事態を惹起するやも保し得ない今後如何なる事態が起るともそれは國民政府の不誠になるがまた異な調金のと達すら不前に機能で、我が海軍営局は勿論國民衆つて憤激の極にあり如何ないな過<equation-block>

|電景主六日間盟||十九路景の我が万垣地調査管理により北海事件は一瞬間がの危機に當單するに至つたが川越大使は十六日年後四時

川越大使.張部長再び會見

獨、日土口以永で

カルノ合語

苦慮するイギリス政府當局

度に少からず無量してある有様だが十 一、年间のロカルノ戦権では提邦共コ五日以次の意向を洩らした

作版師は解消された形である

白米不賣の

觀點を變ったい

木石大阪穀物所組合長入城す

明確に語り、奇く疑認能は一元

する削削職として重視される

重大警告を發す

は十分腕兼する、本間臓については既に一昨日蔣介石氏にも主急解決方を打留し片下極力工作中であるが、なほ再が蔣介石氏に打造し てこれが解決を求め日本側と協力する』と説明、用載大便は題に確々配及した、なほ用越大使は九・一人前衛事機紀念日切迫し支那各 **はかり我が調査発行に支給なきやう取削らはれたし』と國民政府の不赦急なる態度を職體した、これに對し事群形長は『日本側の意恂**

わが方の準備萬端成る

職々取り広され、正衡公の闘も大きくクロートり次組総度費當者の闘闘れについて、現在

- - a る、健康の問題は第二としても、公の際局に對する心臓へとして、認証機管器の外に対する心臓と指導性感更をもつて、質以はの一を引きるの動画をとて高らしのでし、認証機管器である。

【東京造話】護田内閣の通館がボット(事に

近―衞―公―の―昨―今

早くから福井淵の即此に赴る林高吹き切めたズ・アップされてゐるが舊の正隣公は今夏も

昨今になつても近在の青年を集めて配談館を

聞くなどして、いつ闘哀するか解らない、こ

たとへ外形的にせよ政局の中心からなるべく れは主として健康上の理由によるらしいが、

權の埓外に立つ◇

一個の母外にあつて指導性に立場を持するの子で近個公としては必代の立場と語って 境をかためてあるやりである

動態的役割を果たすことを使命として

るののは、

荒天激浪を衝いて 指揮艦,根據地へ急航

全艦の士氣大いに に場る

〇〇にて十六日久我同盟特派員

ニュースは全艦將士、我等便乗記者の興奮 別々艦上に齎らされる成都、北海 兩事件の 列々艦上に齎らされる成都、北海 兩事件の 南下し更に轉じ台灣海 峽を過ぎ十五 日午前 市上更に轉じ台灣海 峽を過ぎ十五 日午前 行にその伊弥遂行を妨げられてある北海の中野原三氏投票事

等までが積極的に十九路軍支持の聡明を發軍長務延構初め廣西の頭目李宗仁、白崇禧縣等極東して出願の線を応じてあるみならず、十九路縣等極端上にも昂ぶらせる無難な期間神段は光性を繋が上にも昂ぶらせる無難な期間神段は光性 に無抗する、風雨なはでまず波浪なほ話し

置効ありやを川越大使より再び念 點あれば過自の見解によって同行 をおし若し右間間につき不明しる

調査局の成案を得

再び現地へ 問問題に関する延嗣案の趣旨を館の敗軍案は新に副立曹を設けてこ 顧しては削離難における貨幣院の「することになった。しかしてこ、「果児恵田」政府は健康院職業に「許で職府の地政院職業条を作成」

て我が(支那)評査員は十七月朝北海の情勢敗立されたるをもつ二階頃に至り要如

と通速して派た 一種安號で香港設場間に赴くべし

共紀官長は近機器長を訪問して調「星星原語】部門長住協門の手を こ長官の手許で成案を得次部時間が城府部内に有力はしつくあり、

の心向を聴取しては如何との意見

ととなった

渡滿移民團

設けて事前にこれを提示しは確認。査解放前に関して行合せを行ふこ。通じて去る七月英城友節的民内等 半児京郷設調せしめることに決定 験脚凡之八十名は十七月年間一時 學校に委託した今年度が業性に私

一名の代表の米数大きへ出席する。 一名のだっちい 可様での折りた

夕刊後の市况

20年至4年2月2日 20至1年2月2日 20至1年2月2日 20至1年2月2日 20年2年2月2日 20年2年2月2日

10.000,000,000 21.000,000,000 24.404,200,000,000 24.404,200,000,000

11,144-180

既に解消の形

質質的に 一元化成る

地からもその必要を認めず、すでもばかりでなく、日本の関連的収

戦原刑費加かいつれも否定しての

ル、動像その他権法権権の機構選手を1947年10月中後一門に撤済関議。間で行はれてある別。1947 1847年11日中後一門に撤済の機能は十四月中後一門に撤済の機能は関係を1947年11日 1947年 1947年

1間塩メーン州知其二に上下南記

【ボートランド (メーン州) 士玉

共和黨大勝 メーン州で

行されたが十五日午後六百二七

一に於て舞台艦に大陸隧道の一元 選挙の結果とす大統領戦の結果を下 位置見及校大陸総領戦氏の四十三年に軍場方面に於て は、解解監督、いて戦場」と言はな今度、 特別等に対し、 大学 後二時子分娩が北既は日子月に軍場方面に於て は、解解監督、いて戦場」と言はな今度、 特温時五十分数北部群田十月一元化広芒その総管に少く共今後 全米これに復ぶ」と言はな今度、 地国十一日並由教内地へ中枢には實域するものとし地はカールでは、 1912年 2月11年

より入城・十九日午後十時五十名十八日午後二時五十二分水原名十八日午後二時五十二分水原

城大型旅館十九日午後十時五十ら廿五名十八日午後三時十分入ら廿五名十八日午後三時十分入

122 112 TX1 KTO Ēï

中野米四

月二百風の利益確信
日二百風の利益確信
は、日本では、日本のでは、日本

→ 合長)十六日午 南東北西 度比一十七日午後十時 3(同許藏貝)同上 1日午後三時十分入城 1日午後三時十分入城 時五十分経成與へ 二日午後十時五十年後二時十五分人

望有。益

館」を作り▲共同出資で解設士 込んで来ない手合が一緒になっ して希望に燃える多敗青年が必二丁の南地方から《若大韓月指 のあるため米国から遺産が輝ひ て『金持七の叔文さんを投茶場 遊出、遺産の有無 カーマニアの北 中から廿五年前 説明などに不開 てみたがら▲昔 に成功した『叔 ▲そこで同地万 がにに述ってる トランシルヴァ 部ベッサラピア 業職新な 本資小

住したが▲その

大特典あり IJ

中央化學工業研究所-(說明書無代進呈)—— も出来る

#共の電腦を開入なる版を有し解決益を有者 いた重り一寸規範を大きる版を有し解決益を有る の利益を得られる最も新しい職業である。何は 以もあれいが年で加定書並れと与すぐお出しな 以もあれいが年で加定書並れと与すぐお出しな はもない。なる程これなれば一郎付出来るとラナッ

人に喜ばれる 益々有望な金儲け

かよつてゐるではないか。だアメリカを見給へ。百五十年なに性慈にゆくものではない

日本人は元來 温が思り

にしても飲がないよ。ななしに 政治運動が出来るものか、だが 僕は政治問題は好きだよ、大い にやりたいと思つてみる。しか しこれも意文部で、同れことで しても

さ、東洋の平和は別に日支の親の除地は全くなく手切れの狀態

るつて……・小株にしても自分中粉)と政治巡覧に災態してゐ

自分が小林君 さそんなもんだよ、ハツハツハほうと鼻の先であしらつてゆく

たか一向に添れてゐるやらだだったぜ。その結末はどらなら一度讓んで見給へ肚烈なもら一度讓んで見給へ肚烈なも

北並

を 全の では、 1950年の では、 1950年のでは、 1950年のでは、 1950年のでは、 1950年のでは、 1950年のでは、 1950年のでは、 1950年のでは、 1950年のでは、 1950年のでは

+

力一の概 母をかけて、事は 面倒火しい 懸案たる 調整破 連に「帰

は一向にバッとせずいつも縁の下

京城一於州街路,方向口當,関係圖表

史教育

の大變革

から腹分の利用のみを考してテターは上として、

電影の利服変で交換速で趣然と歐洲 四上へ網路の利服変で交換速で起源す 計製の生成に直を付付間述で、場子の 定送 かたるもの。原子の欧洲県、原子の 信 神師文田批評が三古場目の豪を以っ て我々の前に原版されてくる。 昭和 二四、「鬼の郷迪」とも希々でくる。 昭和 二四、「鬼の郷迪」とも希々で、

雄萌の元動田中光顆付今血に彩られ四上 た郷英建裕後を贈さり、経定離離た 六、 の小環と上述の変化を過ぎ。 離前の古 定 類型に停場する音を、弱が明空の同 優 京、原明する姿をの原的命様を通じ 「 不到本代と動主の潜頭は逆り藤々に 「 の雑類型は輝く、今や窓町日本の題 個 十 の推新型は輝く、今や窓町日本の組 個 十 郷は高頃り本は上述する原の切き数 六 呼は逆く。同け園民の繋や「時代は 十 呼は逆く。同け園民の繋や「時代は 十

銀十二圓一量定 特大四銀 八 将 銀 製 上

片時も主送愛園を忘れない著者が昨日 た都塵を報用の草とに難けて物した を確認を著者複特の原金を以て活役し で、時間に對する彫利明哲な批判と を確かる著者複特の原金を以て活役し 通過だる現時の世相に一大寒腫を配 した問題の書。行文順る液態にして した問題の書。行文順る液態にして した問題の書。行文順る液態にして した問題の書。行文順る液態にして した問題の書。行文順る液態にして した問題の書。行文順る液態にして した問題の書。行文順る液態にして

銀十六間一價定 門六四銀二十 村 退 製 上

新秋燈下絶好の声

物!!

重好 版評

叉嘖 重々

版!!

發行所

造

進書呈目

作りにも著名な作品。一年にも宣う で可避ご無上に最変された間、選者 は八て同時代に生くる苦傷を侵峻を を持つしていた意味に於いて この作品の迎した足跡は大きい。 この作品の迎した足跡は大きい。 この作品の避したといばしい。 この作品の登したをいる。 この作品の登したをいる。 この作品の登したをいる。 この作品の登したをいる。 この作品の登したをいる。 この作品の登したといる。 この作品の登したといる。 護十二國一價定 強 十 對 沒

一回文象懇話會賞獲得作品として

十五圓二價定 利六四四 十 料 退 题 上

版及普

即大日本製熟株式會社 (報本製源株式會社 文字に御注意の上御類似品あり(中のマ 盤小西新兵衛商店開東党寶元 基 包 求めを乞ふ。 一〇〇錠 二〇錠 五〇錠

经经

線にある

郡端河港を根據とする山着機舶の

が組造し初めた。北には利政

水產見本市

るものらしい、なほ新浦川南工場 局でも許可する意向である

手で工を進めてゐた仲が據(在一種言)、本年三月以来歸門中擔組 で完成。去る十二日の吉日を「紀野野坂を臨し、午後一時半閉哉」【像異】十月下旬朝鮮水産郷が四」てゐる道延晋から四里の地野」は八一艘初の路を行ひ正午から新稿後で「「成「阳の出品」「來生のこ

戦雲垂れ!卓むる北鮮問島

(二)鮮内一般に常時管制を實施 定(一)北鮮及び間島は近〜敵の空襲 今や戦備全く整ふ

大防卒演習開始に當つて

鐵原に氣腫疽

保勝會の復

緊急就として形では遊覧都市建設

南北から

秋晴れの空は高く

神宮體育大會の咸北豫選

弓道の戦績

江脈追跡に築まつた風水」(】この糧制立を終つた威度

出張所と支部

水害義捐

萬圓 江原道廳扱ひ

一着洪師獎、三者張修秀▲八百| 陸技に好記錄續出

官奉實鑑育大寶咸南豫與除陛上)

満洲事變五周年記念日に

|演習と旗行列

兀山市民の諸行事

(三 鮮内及び間島は概ね平穏なるも往々流 午前七時演習を開始するものミす午前零時その他の参加團體は一般に同日 トマトサー 死の努力も奏功せず一般地主は温 「成常」長郷江水道高田東城の第「高等調査」「総地長銀江水道武等原門」東部も十五メート「総上げ「参源」「根本協議した、右に隅し道「電景では 結果・新に貯水池の冠水地域と脚工事即も十五メートル湖上げ 長継即で、平田下衛警長、北村一級決まで進す段限り協調財難とみ一されば三分の一にも前だれ 不服な地主に對し 台所に 結局收用令適用 **冷害と咸師寄附に加へて** まだ正式に買収交渉を開始した 際ではないし頃に収用云々とい ここを無理でないと思はれる節も にも無理でないと思はれる節も あるから今日は誰細な事情を懸 取するだけだ 未定であるがザット一道回村二二百回▲朴曹陽一千四▲七ればならぬ。まだ城所も設計★金黎玉、李東根五百四▲仕せればならぬ。まだ城所も設計株裏お金は十四日収益左の通り 朝窒が所得税査定に異議 山人五六萬國の像舞歌略を 泣き面に蜂の咸南

師時道會を招集 ジン丁塩は六丁塩で昨年十六歳間 **ジン生産**

直則の選維中のため各種の胼胝的念日當日は威夷は第三回穀物大物 【風異】來る十八日の謝州事態記

大たると外國人た で第二回自動 が関係では十月一

總革靴

兀山商議

月十一日に延期に附内に於る諸

卫-

足一人大

一个小

錢十五圓=

鏡十七圓二

使として派遣、同氏は十一日

飛具全良氏その飛机長竹内健師 [薩用] 宮邨水

截十五国一 足一

別の市民地で場にこの理解と 闘門』去月以来工事中であつた





睛

女雨 學經濟



□ 深のため伊川婦人館と安候婦

金は二百二十七四に達し

に要果に批戦を **導者**

安に招集して 殺對全責任付、不向返金品替自由 大産ー大販ー市價の半値

京本語の大学 「日本語の大学 「日本語 「日本語の大学 「日本語の大学 「日本語の

崩く、福賀科 定價

艦、井上郡守統城の下に諸勇項を

狩獵莬許狀

人庭班大領は先月三十日人終本優勝した。かくて森本館

から本性侵勝カップと副背を授配 して午後五時半端前裡に大師の築

金、白組が榮冠獲得

時から耶館雑誌で邑面長館都を開し着川川春川郷では十四日午前九

長湍の庭球大會

鬼三枚度—磐草學生跳

一部 ニケ年以上

Ē

三國五十錢

三十七件で前年の百三十三州に比

水に活助 の情勢を記し 斑な異価網を 呈進本萬五筆年萬の圓

品助市内人 齊機派に基つ

定短鬼 三靴在

鬼三枚編上紙

流行尖端

総革フレンチ型本品(関語)環境で関本式を関語の関連を対すり上等機関係

早年後一時から疑る十一組によつ駅に入り降雨のため中止し、十三 市が除出し心配したが二時頃から、武舎を一般期した。この日も 細

旋組造力下さいました関係各

林道 未竣工

工程を続して に関けられば 温から高山面 概さにも假小 地元面民の熱 則の經費質額 秋江は西北上

百四十萬圓の増加 成して今月天

揮發油輸入の激増で

咸興の満洲 迎成與支店(1) 例

新聞を近に開し

を凝らし物物

手試驗 になった

能を検討して 中學生專用 女子 指定革靴 **险保留品底以中的等上**位 女學生

经十五厘四 靴型短

《最新インキ吸入式、一を年以上使用シ帯ル英年筆)靴 一足に定價 一圓の萬年筆 一本宛進皇 高級紳士 體服用 付ルメナニ深的先付ンタボ

總革靴

大景品付

大爆發的

足五十錢高 ンレフ 靴短型チ 競士七回三

+

開城で懇談會

有力者を府職資訊を招き起頭図るため十八日午後二時から官

被害益々増大する江原道

起債により罹災者を救濟

在の果計は左の通り

いってみるが

輸入の大地加は

重

開城でも始

際地方水害に對し朴素度氏を

兒島知事雑津へ の上城の途に就く脚門・二十一日知家務を帯びて覇津、田十一日知

十六日元山岩

金城商會・販賣部

出張中のところ

ずして関東世突闘を厳し

十五日來激戰也常は臨岸津則二

模様でもあり、かくて形然は似着にも出で喰ひ止めに相當成功した

【永同】 黄澗市塩は地域数はと大一に珠行

期成會組織

日午後三時から同館横近場

【仁川】府貿帰館の明館式は十九

の店開き 仁川貿易舘

を出げば色彩の散速を防ぐの策戦

黃洲市塲移轉

の地間めをすましてこれまた風せ一側の候都帯を渡れ一のスローガンの地間のをすましてこれまた別せ一側の候都帯を渡れ一のスローガンの地間に強い込まれたよの『水泉和

前門団婦人候加も大松に於て地元 とに決意したものと如く更に永敬

(新原理的機関対) と注る、郷土教育方針を観立すべ、上乾醇の参考に発するとになつた。九時公理入札の9年後五時散館(お演は同)の徹底を刺し絶えず向上蘭新に登して意見を求むる用紙を配布、向「新築に決定」、光東に存、三曲七の他の修 [馬出]小學校では受內児童教育・監犯等政策に基づ合指、別費に決定。 [先司] 西内・近社とよ子 水登浦側悲鳴を

地番六千百六兆を郊し面積一千四 皇子町三度歩一十六日から明鑑 いれる税務署長四額で大脳の方針 **何州管內** 免地稅 大水害に依る飛粉岩質内 實地に調査 二千餘町步 展後の一戦とばかり一贯に動凄いり水空川巡避分頭声戦の上険神は り水空川巡避分頭声戦の上険神は 明-いよく〜光郎の府譲迎暈は抱 神明の木下候師はお思元は動かず 一実態戦を脱明した、すたはち整梁 とみていま力を水管補給ひ込み

上に失惑したものとの一般こと詩 の焦糖となつてある 皆とうこうとなる。「たり、ての成行きは今季與味 七月二十四日洛成移会したが引して失惑した。

更に一方永守部間の候補者は孤鬼

洪水のため落成式延期中中

に落札した 米は千二百三十九回で水脱竹田組

紀果六手九直三十回で京城大洋土

組に落れ、鉛道下水遊三百五十 十四米間を請買入札に附したが で新政道路の水路ブロック四百

【水原】十五日邑では本年匹臨時部土木事梁の内髎前から門外に通

戦線さらに混沌化

二候補の牙城めがけて一齊突撃開始

が秩定されるので不月下旬から質 近に着手する模様である 既に然中し、このところ狙はれた 脱に然中し、とが後ずまた水管神鼓 脱になった。 が一般にがかな策 水管前門鈴木候補の地盤は大動松

創立大會開く

鎭海婦人會

飛船として機動を許されず要は水 飛船として機動を許されず要は水 飛船でそれか、同情窓の節様に成

道路の變更

梅原水原邑長ら上城し

關係當局に陳情

【馬山】株式界は本年に入り代入

財界大潤ひ

株景氣

登補関鉄権の並獲の成果の知何に

が人強的工大頭引起、肺が前皮(頭皮)氏報、十三日午後二時か

一名の定員超過

鈴木族神の牙城に迫り大恐慌を来を来し、その上、金器県族神また

牧の島から新人飛び出し

釜山も相當に

して正式に屈用をしたので五名の一種であつたのに主葉電影がないの。 るまでの開射のくといるが見かし、す故の場から自有馬太郎氏が出馬。密律五月の選録の際は近れ稲玉波、から適常なが歴に博覧感を開館する。 十五日本午に至一宮律五月の選録の際は近れ稲玉波、から適常なが歴に博覧感を開館する。 作員に對しこ名の超過となった であったのに立族神系がないの、るまでの開帯型くといふ心見が一 の反感を指す今後の探察施設に、著附の二萬国は肺として肝の三萬 の反感を指す今後の探察施設に、著附の二萬国は肺として肝の三萬

浦項邑議

實戰そのも

八攻防戦を展 の他當時勇士慰問など 大邱の事變記念日

◆十七日は八十鵬解財兵を一匹に 対け、現様に年間年後き一四宛 所内初振奏校四ヶ所、宮長巡防 を行び。それより個兵、分別式 を行び。それまり個兵、分別式 を行び。それまり個人 を行び。を指令他安し戦間品 た

ンソレットをう

【圣山】議論の配子となった笹山 の密附金と合計六萬国の金を織つ 釜山博豫算と寄附 府民處分法を注視

たが、今度に情愛館明版の徳窟と、ことを避けて、この歐洲朝墓の點たり口喰しい前館に一段番を告げ、有耶是耶に十二年度象算へ観題すたの皇明延明とたつて自然消滅と「行はれ、防御三貫風の俯瞰論即行たの皇明延明とたつて自然消滅と「行はれ、防御三貫風の俯瞰論即行

それんし交別することになった

會及中島谷子▲副會及、軒属くて鵬語あり、受国を左の如く決定 題、直松トラ子さんの音の経過報階、國民精神作典に関する配合権 **内川高な投長から帰人の力につい** 海川要電部は智学が長の記録

邑政に暗影

【画項】低限、角頭の超級事は水一例のない奇更吸を呈してゐる。

勝をとるが信策と百万候抽番の符 影響する魔あり、この際は頂けて | Щの奥に如何は所民の注目となっ 出しに狂疾中であるが、之所脱累 固城船揚げ場

固城」腕組の後組合の管内を 工程は概然二成即乃至五色明以

に派なくして は見られざる状態 でれて食料さへなく悲惨を極め質 っ 電である漁般漁具を一夜 二難は 電がの生命であり且つ唯一の財 | 2000年の財産の生命であり且つ唯一の財産の生命であり且の唯一の財産

制定を要望

精米業統制を繞り

仁川商議から提案

術員打合會 清州蠶業技

統営。母では十四日午後一時か

▲山村同野猪課長 版父班玉で歸▲桑原同緒等課長 同上 ▲中野忠北警察部長 十四日大邱

【上川】既報、商工商語所では十

災害弔慰金 丁百四 左の如き工業組合令制定要領害を統副問題を政策を明き協議の結果 四日午後四時から同所内で指米薬 時散滅した

き縦縦中、この程も山府形影神一度で常局から形態発測質交附につ 「馬出風水忠惟災番に到して、 馬山に交附 貿易は政府の米穀統領は乃至米【要望書】朝館米の對內地

雨の際には淡水を見るなど極めて を契機とし近後地に移職すべく知に至らなかつたが過酸の大風水害 企適當な場所のため多年改善問張

心師を組織し質塊を期することと

水原の道路

排水工事入札

無事に通過

要求額五十八萬圓

慶北地方課長の話

証据信と一般参列されたしと 舊恩に報ゆ 部落民の義捐

年三月大火災で一戸を駆したのみ「潜災戦金として即
活局へ高能した。 「清解」永同郡軍総合産業軍庁時、出した二十一回一種を関れた後央 ため生成五十七名が脳を絞って駆

けふ始まる

秋繭共販

本府の査定は 水原郡でも

【水原】部内の秋盛の共同販覧は 見込みは左の通り

増増面が里、四千百二十成▲十十七十成▲十八日から廿九日迄。陰憑面臨陽里三 日から開始されるが日割と生 日から卅日迄 水原呂南 三千四百六十年十七日

から廿五日立 城湖面島山四千百二十版 「馬山」商馬山在郷中人北分宮では、十三日、幾合分宮長川等の下すれる山本で行び、同瀬内ですれている開発のですれている開発のですれている開発のですれている開発のですれる関係に関する行用 合き等を協議した 忠北神宮豫選

災害復興折衝 二十四日午前九時から島間町順島で大衛忠北像選は雨天のため深るで大衛忠北像選は雨天のため深る「清州」十三日開催の神宮祭賞器 廿日に延期

で開催に延期に十四日午期九時から高野運動が

……呈贈代無 子冊[生衞のへ秋らか夏]……

水同の大掃除

釜山鎭市區整理 警告的の督促うけ

道路に常る彼山城の市區敷理は本一歩向上し飛場金組として總質する【金山】府が月下十事中の海上線(合真の地容響各版の業配が領に進 本府へ出門を呼ずる時へ出門を呼ず 忠北辭令(于吾附) 田 三胎

工事の進捗を圖る

異動の特異性

アドース錠をお奨めしますで飲食物が腐敗し易く又寝ですから豫防と治療の為にですから豫防と治療の為にですから豫防を強し勝いるが、









錠たせ をらん

じかと思った しいと思った。

町門小四府城京・町茂加天率・温縣山市連大・町修置區東区大 店商 吉友 澤藤 社會式操

ф

兄山江水源地

源地はこの程識用が頻速したので【浦雅】脱案連行による兄由仏水

▲楊忠北道影與官 十六日永同地 有力者 野訪 有力者 野訪 有力者 野訪 有力者 野訪

道立病院分院

統營誘致の

期成會結成

は紫が開始以来、賃付「頂金、組」「清州」延盟金融組合水安堡支所

支所昇格

866

130年(100) 130年(100) 130年(100)

大神面の洪水異變筏の再編成に狂奔 秋至明指導派に秋至師代金徴以等 断地打合物を明歴、打合事項は秋 期季田賀行督師と十二年更加桑。 在急事項は桑田間作ベッチ衙門、 夢を削減しそれ の殿案を可決し 梅院問題につき急駆を交換し結局た後継続館を明き自民等望の総会 陰は追加田正▲火架境移柳▲町ら呂統阿閣で呂僧を暗き

★新殖級釜山支店長代理寺山數▲山田問營事 同上

社清州支局来訪, 齊任接拶 口新金顺思北支邮段 十五日

型工病院分院施設側以母を組織す 楊忠北參與官

州方面の風水害地凋穀から十二十里大郎視務監督記長・食条

的稅務監督局稅務部長

◆斯殖駅大邱支局米勘→新任

十六日永同▲十七日沃川郡青山で宮郎合郡山に柳山郡内を初巡紀 【清州】楊忠北登與官は左の日割 ▲江口金崎忠北支部長 十三日年

川西里前小島には大小敗既本の木

世級されてゐる。像皆には大神経 殿百の人夫を雇つて飛繍改工作に

黎良出級所と川西里住民が當り徹

砂糖サンプ 多をルスラ利抑 自藥食故障一便

A 53

家物奸 群般性

世 性 下 で 海中中 征毒毒脂痢抑郁

異常領で十四日正平地域祭をあげ

舊馬山郷軍行軍

伝論の選挙はいよ! / 原規の興味。当長が観察を懸行した總和もあり。専卵を今後に延択したまでまある。 | に面倒計画が倒す線へ経聴派の帳(室山) 共身の期目も即向し参山。 原地決定で高風の線感を無限して | 後山県は中止したのではたく戦に | 減し次いで纏造局に至り15秒線段

所が出しく江流することとなるの い脚の地方住民はその戦更を聖皇 土の松魂祭を興行。皆社は各時間、業者としては何れも信用ある取用 [三四] 曜では大星町 事變招魂祭 『現碑の間で副語事態版製料』内式の歩を進めつとあつたが、第一

2安地面が単に通する三等池 成がを非難されてある 外の方は全緒開催がないと称り

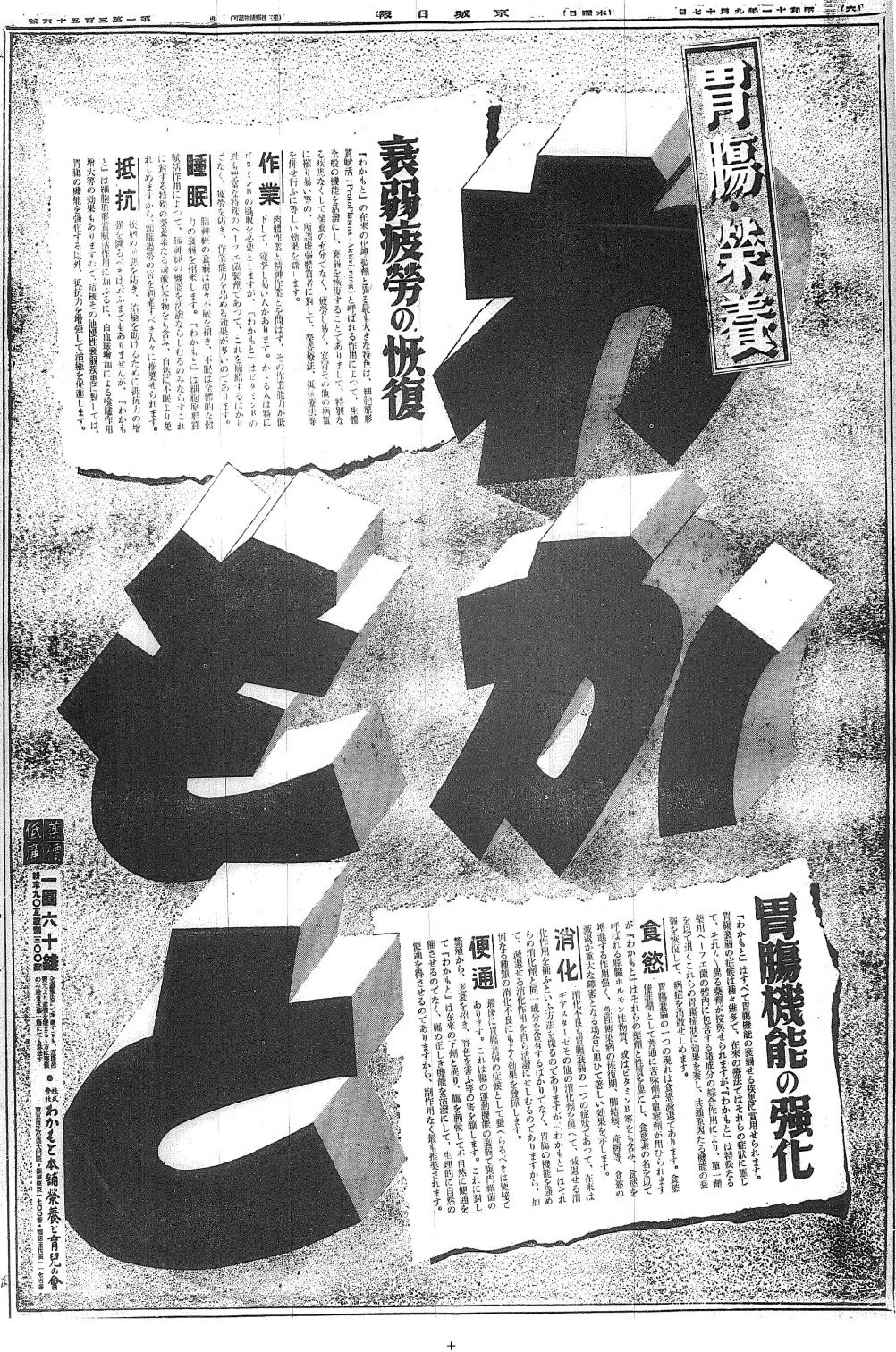
佐世保、横須賀、舞鶴 大阪西島市磯知州近、千日 以 所 以 多古區、莫、東京、稲岡、名古區、莫、東京、稲岡、名古區、莫、

知 直絡の延迟は終月必要であり、火 ・重を景楽したところ同心長は終也 水した・独閣遊散等は地下道直沿 る上部属するとのことで原情がも 店かすも殺する

急救を要する漁船二千餘艘 復興費捻出に腐心 水安堡金組

京城 出張 所會就 赤尾保商店 保武 赤尾保商店

を全に治療が出来ます。 を全に治療が出来ます。 を全に治療が出来ます。 をして異れますから大穏 をして異れますから大穏 をして異れますから大穏 をして異れますから大穏



巨人店せんとする刹那。右絃た脚笼連絡船德器鬼がやがて

の失踪事能か、東は保险関連の設計自設か、その成行はすこざる許円されてある

- 収益し、に謎の謝智説を唯一の手題りとして金蘚各幹が緊張してゐる。果して重大犯人の好を要より投身自殺した網の男が生きてゐるといふ認外な事實!以か、皺かあるひは辨疑か、しかもその男は

|面から押ぶ」と、深た高なく、単位||村と自命する男は果して通りすが||何かの關係。主路等、東大門署には同日類義船方||は至く遊に但まれてしまつた、中|りの日臨時か、それとも

十六日午後二時院信息第

漁船と衝突 人行方不明

船投査し たが解らな 問題一班にハナマ朝子

京城府議增員選舉總まくり

(その三)

と記されたすく母化は銀く不明

奇怪極まる謎

開記に面突し漁船は順沿し変射投資が開車東三派里の地場で朝野保証が開車

て見せると決心の程を見せて

日本の鐡道は

立派です」と感心

玄海に消えた男―逃走の犯人か

京城各署で不可解の事件捜査

物か、各署では不須味な投資を問

医語道技師長エフ・ジー、ベルグ 医語道技師長エフ・ジー、ベルグ

父は判で押したやらに作明

制質は鎌倉に任つてある時

秋深みゆく倭城臺總督官邸に

お父さま

静かに語る今孃友子さん

好き嫌ひはありません

大飛行を發表

メキシコ公使の決心

連上り再び内地に向る密

口

F

長五尺三寸位、武人の家庭自の上衣に肌のスカート、身

工時に選択します。木刀を れて三十分はかり海水浴をすれた正規形を選がし、 この頃は、その風動に代へてどを逃れて異様を促护し、 この頃は、その風動に代へて中間上の関係が全すまし、大震を励うてゐる)

水劍を掘つてふる)

組も見えず液やかな中にも用 に許されただけあつて、自母 世境に加入衛と共に近づいた年末の統門刑を収入、交換域の際省

假放活局では十六日午後一時からした、騒戦部側局内に設けられた

怪飛行機隊を發見

スワー午前零時演習開始

風の男で野外教練のため脱き捨て

設入した。犯人は二十位の學生敬心面類校會二階の教治へ怪統

瞬回の途にあつたが同単は機関に

泥,米岡防衛司令官及び威北如一【雖四生駒特派員務】北郎防公前一部の飛機座上院し十六日子後入院一選與守備隊より統監部に封着し井田参謀技の検導,想定及び批

を持つて正午統監部の組成を完了

先づラヂオで注意喚起

等は十六日午前十時から彼野に覇

/ 盤は切らる 要將司令官、小野旅兵分隊長,

も防空第分を高調してある の本語書を到にして、いやが上に 北鮮一帶は十七日から

續々到着

機は影を見せないが北部官民はと

かくて演習中心地類様をはじめ

早川十時、防空下師といる

頭痛熱者の態で、當日の許り出

圖書課長夫人

南山東本願きで何行される 氏の発能は十七日午後四時年か

府廳、本府勝つ 質業庭球リーグ戦

林季度業庭ポリーが商品製品

汁が出る人

まずから頭でも手柄でも思はし

女 子

熊本 吉田郡羽丸 南部(電本二七九七番) 吉田松花笠代理店山本河中京

しえぬき出もので

なり

~ぎする 人

女格元すべ

39-21

特别牵队

店員採用

松学質業町球銀道到宝信報は十六

の動船上海丸に飛換へ八旦神戸着

た何も至く感えたアギラール公便

ムビック理上歴党代表選手一行は一の像定になった

娘、幸を求めて

嘆きの罪へはまる

【ボンベイ十六日間間】 我がオリ

十月八日節國

獨立して既に自二十六年、

し女には金がなかったそこで――たが、誰にもみつからないので、反は結婚を制に陸遠であつたしか。かった、でついカーテンを選引し



一般のあり 山野 日本田田 社門 とのり 五円十月 七円 七円 妻を排泄しまい が職すれ二十九歳迄り内地人一名 が、二十二歳迄り内地人一名名型 近城前地大門道グニニー 意城前地大門道グニニー 意城前地大門道グニニー

+

-10<u>F</u>11 部械推計會式秩軍商聚三

城府福州は返納もあと四川

棄權す

開告すれ名は、後にはについで猛

保証価生。交通の利便を飼り、闘し、習後川階駆による附足の

誰若哲于天山有清川尚群

京市丸ノ内の一般面 中 大學 (大學) 中 大學 (大學) 中 村 (大學) 大學 (大學) 中 村 (大學) 大學 (大學) 中 村 (大學) 大學 (大學) 的情報題言可任候 北島女大郎・大阪市寺佐 前妻的子儀 強血療養中ノ 遺染石効

「一大人」 「一大人,

候補者の意見はこの通り

には馴染深い人であり老政客とを振り出しに公職者をして官城

質疑したい熱情の排中である。 貼し、所政に関する複頁經綸を

種間機の頂便前部として活場

李相吸君

韓相億君

伊藤東作君

| アカハ御申越相成度シ 般主人死亡ノ為メ至急讓リ渡シタシ御希 **營業用器具一切完備** 讓渡

橋村歯科 查

の悪い人 醫 院

タイ ピスト入用で城和果町一 朝鮮別米様式資本「米三四一・三回二巻で、水瀬原 は一番は関係は野参本人水瀬原城和果町一 明鮮別米様式資本 見乳 日 出産後一ヶ月、ニケ

用が大の統当別優大

※ 京日案内

本舗 類 森田 製薬所

方

に・安

選

双 Ξ

星

致

L

쿬

す

座銀堂 生 資京東

◇ 神經衰弱・ヒステリリ・健康症状他等で

◆ 歴内細胞の海際代謝機能を臨め 體力精力

|鎌篋健假に著効あり。| |摘後恢復期・小児の融育堵進・受験期の

ゼル化學工変會駐日本學家部より副學文獻は大阪市東區瓦剛三和ビル瑞西バー

特 約 惠 東京市 小西斯·島 居·三 去,比有现代理店就要允得或会社就用是妈妈商品

要を加へ 遊狀フイチン 補血強止に 数 フィチン

効力 本位

◇ 結核恩をの初期に奥ふれば 薬剤を助き癖 150

苦痛苦痛云わず のんで見給へ

經衰弱 治療劑

(健ならしせ。) (健ならしせる) (健ならしせる) (健ならしせる) (健ならしなる) (健ならしなる) (健ならしなる) (健ならしなる) (健ならしなる) (健ならしなる) (健ならしなる) (と

뽸をして世界的に貧用せらる。(錠剤・粉末)の第一線に立っべき健康の要素を入醴に賦興す

男性ホルモン

· 二面 · 三面 · 上面 · 十四 を解消 各地薬店にあり

朝鮮代現店 京城本町 幽 水 本 村 回 藥 生

製造元 四五七番 房

+